

令和5年度（2023年度）

管理事業名	後期高齢者医療事業（一般会計）				総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康		
						政策 3	地域での暮らしを支えるまちづくり		
						施策 2	生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 14	後期高齢者医療費		
部局名	健康医療部	予算執行 所属	国民健康保険課						
<b>事業の目的と概要</b> 後期高齢者医療の保険者である大阪府後期高齢者医療広域連合に対し、医療給付に係る市負担金及び広域連合運営に係る市負担金の支払いを行う。									

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指 標 の 定 義

II 活動実績・成果

<p>市負担金の支払いを行う事業であるため、費用の99.6%を負担金・補助金・交付金等が占めており、その他は事業従事職員にかかる経費である。</p>	
--	--

III 課題と今後の取組

<p>後期高齢者医療制度は、財源の5割を公費負担することとなっており、公費負担のうち6分の1を市が負担すると定められている（医療費負担金）。また、広域連合の運営にかかる人件費や事務費等共通経費については、関係市町村の負担金をもって充てるとされている（広域連合運営経費負担金）。 今後、高齢人口の増に伴い、負担金は増加すると見込まれる。</p>	
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	1,291	1,314	22
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	1,291	1,314	22
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	11,647	11,519	△128
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	11,647	11,519	△128
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	12,939	12,833	△106
建物・工作物	-	-	-	純資産	△12,939	△12,833	106
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	純資産の部合計	△12,939	△12,833	106
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	154,859	100,024	8,622	△91,401
経常収入 小計(a)	154,859	100,024	8,622	△91,401
給与関係費	14,220	14,285	13,800	△485
物件費	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	3,529,319	3,644,471	3,992,789	348,319
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	1,159	1,291	1,314	22
退職手当引当金繰入額	712	1,080	466	△614
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	3,545,410	3,661,127	4,008,368	347,241
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△3,390,551	△3,561,103	△3,999,746	△438,643
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△3,390,551	△3,561,103	△3,999,746	△438,643
一般財源充当額	3,390,973	3,560,923	3,999,852	438,930
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	422	△181	106	287

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	154,859	100,024	8,622	△91,401
行政サービス活動支出	3,545,832	3,660,946	4,008,475	347,528
行政サービス活動収支差額	△3,390,973	△3,560,923	△3,999,852	△438,930
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△3,390,973	△3,560,923	△3,999,852	△438,930
一般財源充当額	3,390,973	3,560,923	3,999,852	438,930
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 経常収入/ その他	過年度分後期高齢者医療負担金返還金 93,379千円の減 広域連合派遣職員負担金 1,978千円の増
【PL】 負担金・補 助金・交付 金等	後期高齢者医療費負担金 307,256千円の増 広域連合運営経費負担金 41,063千円の増

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
被保険者1人	コスト 78,277円	77,200円	80,001円
	実績 45,293人	47,424人	50,104人
	コスト 円	円	円
	実績		

分析内容  
被保険者1人当たり80,001円のコストがかかっている。後期高齢者医療広域連合納付金の支出増により被保険者1人当たりのコストが増加している。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	15,579	-	1.91
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	15,579	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		95.6	97.3	99.8	2.5